

あぷろうち

～ approach ～



日本労働組合総連合会
群馬県連合会（連合群馬）

発行人 阿部 和彦
編集人 山端 浄見

〒379-2166
群馬県前橋市野中町361番地2
(群馬県労働福祉センター2F)
TEL 027-263-0555
FAX 027-261-0549
Eメール info@gunma.jtuc-rengo.jp
URL http://www.rengo-gunma.gr.jp/

2011年新年号
No.192



連合群馬
会長 北川 秀一

謹賀新年

チャレンジ
進化させる年に！

新年明けましておめでとうございます。
連合群馬構成組織・地域協議会の役員・組合員の皆様には、ご家族お揃いで健やかな新年を迎えられていることと心よりお慶び申し上げます。

未だに米国のサブプライムローンに端を発した深刻な金融危機が日本経済に暗い影を落とすとともに、勤労者を取り巻く環境は依然厳しい状況にあります。

連合群馬は一昨年結成20年を迎え、昨年10月末の第15回大会では、『頼りにされる存在として地域社会に笑顔があふれる活動を進めよう！』を基本目標とする第12期の活動方針と新体制をスタートさせました。

明けましておめでとうございます。
皆様には健やかなる新春を迎えられたことと、心よりお喜び申し上げます。また、日頃から群馬の労使関係の安定にご理解、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

私は、昨年5月、群馬県経営者協会7代目の会長に就任いたしました。群馬県経営者協会は労働問題の専管団体として昭和23年5月に設立されました。以来、労使関係の安定に寄与してまいりましたが、私も労使協調の重要性は会社経営を通じ充分理解しているつもりです。対立からは何も生まれません。

連合群馬と群馬県経営者協会は全国でも珍しいケースであると思いますが、毎年「新春・労使共同セミナー」を開催しておりますし、また、現在、若年者の就職問題等に関し検討を重ねています。

政治が悪い、商売の相手が悪いと言っても何の足しにもなりません。取巻く環境がいかに厳しくとも、労

今年1月末には渋川市議選、4月には統一地方選、7月に知事選が予定されており、地方政治の転換期でもあり、皆さんが群馬県と市町村の将来の姿を真剣に考え、行動することは重要であると感じています。
組織の総力を結集した取り組みを進めましょう。

今年も1万人を超える県民意識調査を行い、そのニーズを反映した政策提言は、群馬県および各市町村に提出し、『県民が安心して暮らせる地域社会の実現』に向けて、取り組みを進めていきます。

また、連合群馬が県民へのサポート活動として取り組んでいる「なんでも労働相談」は、昨年500件を上回る相談件数となり、勤労者の不安がますます高まっていることが伺えます。今年は、相談を受ける役員のための学習会でスキルアップに努めていきたいと思えます。

結びに、諸先輩が築いてきた「連携・連帯」から「連動」へと活動をさらに進化させ、強い基盤を10年、20年後に向け、改革しながら活動を進めていきたいと思えます。

この伝統を継承することは、これまでの慣例を守るだけでなく、新しい事にもチャレンジしながら進化させるものであると考えます。

本年も変わらぬご指導とご協力をお願い申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

迎春

労使の力を結集し、
事に当たる必要があります



(社)群馬県経営者協会
会長 児玉 三郎

働者も経営者も立ち止まることは許されません。生き残るためには、労使の協調が不可欠です。労使の力を結集し、事に当たる必要があります。

連合群馬の皆様の一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

結びに、皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。